

令和 7 (2025) 年度 (地独) 栃木県立がんセンター決算の概要

保健福祉部医療政策課

(単位：百万円)

区 分		R6 (2024)	R7 (2025)	増減
損益計算書	総 収 益	10,428	10,678	250
	入 院 収 益	4,165	4,426	261
	外 来 収 益	3,956	3,946	△ 10
	一 般 会 計 負 担 金	1,350	1,287	△ 63
	補 助 金 等	17	111	94
	総 費 用	11,367	11,468	101
	給 与 費	4,043	4,116	72
	材 料 費	3,484	3,604	120
	経 費	2,100	2,132	33
	減 価 償 却 費	855	761	△ 94
	純 損 益	△ 940	△ 790	149
貸借対照表	資 産	12,668	11,077	△ 1,590
	負 債	10,298	9,482	△ 816
	純 資 産	2,369	1,595	△ 775

※収益及び費用の内訳は内数のため合計等は合わない。
※四捨五入により合計等が合わないものがある。

区 分		R6 (2024)	R7 (2025)	増減
許 可 (稼働) 病床数 (床)		291 [225]	291 [225]	0 [0]
年間延患者数	入 院 患 者 数 (人)	54,307	55,196	889
	外 来 患 者 数 (人)	118,789	119,473	684
	病 床 利 用 率 (%)	51.1 [66.1]	52.0 [67.2]	0.9 [1.1]
平均在院日数 (日)		8.9	8.2	△ 0.7
単価	一人一日当入院 (円)	76,693	80,185	3,492
	一人一日当外来 (円)	33,299	33,027	△ 272
経 常 収 支 比 率 (%)		91.7	93.1	1.4
修 正 営 業 収 支 比 率 (%)		74.2	75.8	1.6

※66床は休床中のため、稼働病床数ベースの病床利用率も併記。
※入院患者数、病床利用率、一人一日当入院単価は、退院患者数含む。
※平均在院日数は、緩和ケア病棟を除く。

【決算の主な特徴】

- ・入院については、前年度に引き続き、化学療法患者の受入拡大に努めたことなどから、患者数が増加した。また、手術件数の増加、HCU（ハイケアユニット）の運用見直し等により、患者単価も上昇したことから、入院収益は増加した。
- ・外来については、患者数が増加したものの、外来化学療法患者の割合が低下したことなどから、患者単価が低下し、外来収益は減少した。
- ・入院収益及び物価高騰関連補助金が増加し、収支比率は改善したものの、給与費及び材料費等の費用が増加したことから、3年連続の赤字となった。

令和 7 (2025) 年度 (地独) 栃木県立リハビリテーションセンター決算の概要

保健福祉部医療政策課

(単位: 百万円)

区 分		R6 (2024)	R7 (2025)	増減
損 益 計 算 書	総 収 益	3,552	3,771	219
	入 院 収 益	1,562	1,571	9
	外 来 収 益	243	256	12
	施 設 収 益	359	390	32
	一 般 会 計 負 担 金	633	816	183
	一 般 会 計 交 付 金	476	472	△ 4
	補 助 金 等	1	45	44
	総 費 用	3,491	3,770	279
	給 与 費	1,592	1,744	152
	材 料 費	154	179	25
	経 費	470	474	5
	減 価 償 却 費	205	244	39
	施 設 費 用	768	818	50
	純 損 益 (医 療)	87	59	△ 28
	純 損 益 (施 設)	△ 26	△ 58	△ 33
	純 損 益	61	1	△ 60
貸 借 対 照 表	資 産	6,404	6,486	82
	負 債	4,970	5,087	118
	純 資 産	1,434	1,399	△ 36

※収益及び費用の内訳は内数のため合計等は合わない。

※四捨五入により合計等が合わないものがある。

※外来・施設収益及び外来患者数は、前年度と計上科目及び集計方法が異なる。

区 分		R6 (2024)	R7 (2025)	増減
許 可 病 床 数 (床)		120	120	0
年間 延患 者数	入 院 患 者 数 (人)	38,983	39,004	21
	外 来 患 者 数 (人)	27,714	26,635	△ 1,079
	病 床 利 用 率 (%)	89.0	89.1	0.1
平均在院日数 (日)		74.3	72.2	△ 2.1
単価	一人一日当入院 (円)	40,057	40,272	215
	一人一日当外来 (円)	8,782	9,597	815
年間延施設利用者数 (人)		19,716	18,551	△ 1,165
経 常 収 支 比 率 (%)		101.8	100.0	△ 1.8
修 正 営 業 収 支 比 率 (%)		63.3	60.0	△ 3.3

※入院患者数、病床利用率、一人一日当入院単価は、退院患者数含む。

【決算の主な特徴】

- ・入院については、病床の効率的な運用に取り組んだ結果、高い病床利用率を維持し、入院患者数・収益ともに増加した。
- ・外来については、外来患者数は減少したものの、小児科及び神経内科の患者数が増加したことにより、患者単価が上昇し、収益は増加した。
- ・施設については、こども療育センターの利用者数の増加等により、収益は増加した。
- ・物価高騰やベースアップ等により費用は増加したものの、医療・施設収益及び物価高騰関連補助金の増加により、3年連続の黒字を達成した。

令和 7 (2025) 年度 （地独）栃木県立岡本台病院決算の概要

保健福祉部医療政策課

(単位：百万円)

区 分			R6 (2024)	R7 (2025)	増減
損 益 計 算 書	総	収 益	2, 744	2, 882	138
	入	院 収 益	1, 345	1, 422	77
	外	来 収 益	293	320	27
	一 般 会 計 負 担 金		901	878	△ 23
	補 助 金 等		13	74	62
	総	費 用	2, 513	2, 590	77
	給 与	費	1, 594	1, 616	23
	材 料	費	180	147	△ 33
	経	費	362	450	88
	減 価 償 却 費		188	179	△ 9
	純	損 益	231	292	61
貸 借 対 照 表	資	産	4, 850	4, 936	86
	負	債	2, 268	2, 062	△ 206
	純	資 産	2, 582	2, 874	292

※収益及び費用の内訳は内数のため合計等は合わない。
※四捨五入により合計等が合わないものがある。

区 分		R6 (2024)	R7 (2025)	増減
許可（稼働）病床数（床）		221 [165]	221 [165]	0 [0]
年間 延患 者数	入院患者数（人）	44, 537	46, 217	1, 680
	外来患者数（人）	35, 644	37, 747	2, 103
	病床利用率（％）	55. 2 [74. 0]	57. 3 [76. 7]	2. 1 [2. 7]
平均在院日数（日）		67. 0	66. 3	△ 0. 7
単価	一人一日当入院（円）	30, 207	30, 771	564
	一人一日当外来（円）	8, 220	8, 487	267
経 常 収 支 比 率 （ ％ ）		109. 2	111. 3	2. 1
修 正 営 業 収 支 比 率 （ ％ ）		65. 7	67. 9	2. 2

※R4. 2から56床は休床中のため、稼働病床数ベースの病床利用率も併記。
※入院患者数、病床利用率、一人一日当入院単価は、退院患者数含む。

【決算の主な特徴】

- ・入院については、任意入院患者の積極的な受入れや病床の効率的な運用に努めた結果、患者数が増加した。また、入院ベースアップ評価料を算定したことで単価・収益ともに増加した。
- ・外来については、紹介患者の増加に加え、診察時間の見直しや、デイケア利用者が定着していることで患者数が増加した。また、予定入院患者の入院前検査を外来受診時に実施したことで単価・収益ともに増加した。
- ・給与改定や物価高騰に伴い費用が増加したものの、医業収益及び物価高騰関連補助金等の増加により黒字幅が拡大し、４年連続の黒字を達成した。